

4. 課程認定を受けている課程を有する学科等の各段階における到達目標

＜国際食料情報学部国際農業開発学科＞（認定課程 高一種免（農業））

（１）各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1 年次	前期	大学生活の心がまえをまなび、情報リテラシーの基礎を習得しつつ、英語の理解力・伝達力をみがくとともに、健全な心身の修練をはかる。専門的知識として、農業開発・熱帯農業・農業環境・農村開発・日本農業などについてまなぶ。
	後期	レポート・論文などの作成技術を身につけるとともに、ひきつづき情報リテラシーを習得しつつ、英語の理解・伝達力をみがくとともに、健全な心身の修練をはかる。専門的知識として、作物・園芸・農業経済・地域農業開発などについてまなぶ。
2 年次	前期	専門的知識として、食用作物・野菜・農村開発政策・農業経営・ファームシステムなどについてまなぶ。
	後期	専門的知識として、果樹・土壌・農業開発経済などについてまなぶ。また、ファームステイを実施して農家生活を体験する。
3 年次	前期	専門的知識として、農業微生物・農村開発調査・プロジェクト評価などについてまなぶ。また、農学専門実験をおこない、農学諸分野で必要とされる実験のスキルを身につける。
	後期	専門的知識として、工芸作物・農業貿易・ファームシステムなどについてまなぶ。また、海外農業実習をおこない、農業を実践するためのスキルを身につけるとともに、国際的な視野をひろげる。
4 年次	前期	農村開発に関する研究テーマを定め、調査・研究を進める。教育実習をおこなうことで、大学で学んだ知識・技術を確認するとともに、教師の仕事について理解を深め、教員としての資質を確認する。
	後期	農村開発の専門家として、途上国および国内の農業問題削減に対し、どのように貢献できるかを考える。高等学校農業教師として必要な資質・能力がどれだけ形成されたか振り返る。